

□組合員総対話集会 始まる！(千葉地本)2020.11.5～7

千葉地方本部は11月5～7日に組合員総対話集会を開催。

- ① 参加者全員で組織実態(本部・地本の組合員数)を把握し、組織拡大に向けてエルダー、現職で取り組んでいく事的意思統一を行う。
- ② 2020年度年末手当要求の根拠を全組合員で理解し、ネガティブな意見や低額回答予想などを跳ね返していく。

◆集会の内容◆

- ・要求内容が「3.0ヶ月」と聞いて、率直にどう感じたか出し合う。
- ・要求内容の5項目(成績率加算をおこなわない等)について議論。
- ・本部情報、地本情報の読み合わせ。
- ・第1回交渉メモを読み合わせ、交渉団がどのように交渉しているのか・私たちの声を反映しているのか議論。
- ・本部HPに今日の集会で感じたこと・思ったことを率直な気持ちで投稿する。
- ・交渉日程が例年になく早い事から、回答も早まる可能性もある。職場で出来ること(低額回答説を吹き飛ばす、諦め感漂う職場に喝を入れるなど)を出し合って明日から実践していくことを確認。

▲参加した組合員のおもな意見▲

「3.0ヶ月と聞いた時は大丈夫かと思ったが、今日の意見を聞くと俺らにも生活があるし、仕事量は増えている。自分も低額回答を流布する輩になるところだった」

「手当は生活給。こっちも年間6ヶ月出ると思って生計を立てている。今まで散々内部留保を溜め込んできたんだ！安定支給というなら通年通り出すべき」

